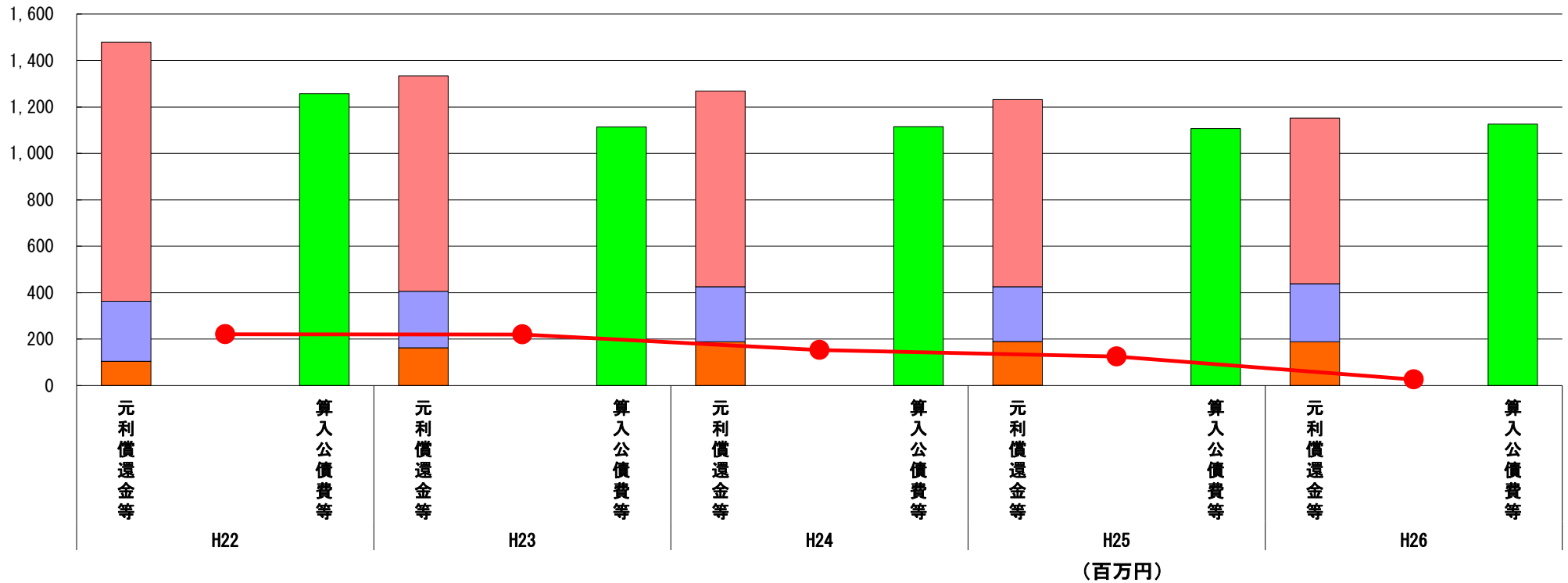


(7) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

平成26年度

兵庫県猪名川町

(百万円)



分子の構造		年度				
		H22	H23	H24	H25	H26
元利償還金等 (A)	元利償還金	1,116	928	843	806	713
	減債基金積立不足算定額	-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額	-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金	259	243	237	236	250
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等	104	163	189	189	189
	債務負担行為に基づく支出額	-	0	0	1	0
	一時借入金の利子	-	-	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等	1,258	1,114	1,116	1,107	1,126
(A) - (B)	実質公債費比率の分子	221	220	153	125	26

分析欄

実質公債費比率は、地方債返済に係る公債費の一般財源の額が標準財政規模に占める割合の3か年の平均を数値で表したものです。

地方債返済に係る公債費には、一般会計だけでなく特別会計への繰入金や一部事務組合に対する補助金のうち、借入金返済にあたる公債費の財源となったものを含まず。

平成26年度の償還額は、地方債の発行抑制や繰上償還による元利償還金の減少により7億1,348万4千円となり、前年度と比較して11.5%減少しました。

起債の抑制により減少傾向が続いていましたが、近年、経済対策による公共施設の改修など投資的経費が増大傾向にあるため、これらの償還が始まると、実質公債費比率は増加に転じる見込みです。

※平成27年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実質公債費比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。